

ビーだま

ビーだまのように、キラリと光る一冊を

2018 年 1 月～12 月に発行された本の中から、とくにおすすめの本を紹介します

<編集・発行> 富山市立図書館 富山市西町 5 番 1 号
電話 076-461-3200
平成 31 年 4 月 23 日発行（年 1 回発行）



ハートウッドホテル 1 ひみつ ねずみのモナと秘密のドア

ケイリー・ジョージ／作 久保陽子／訳 高橋和枝／絵 童心社



親も家もなくした、ねずみのモナ。あらしの中、さまよううちに大きな木にたどりつきます。木のみきの中には、すてきなホテルがありました。行くあてのないモナは、メイドとしてはたらき始めます。

ある日、客室でおならをしたスカンクが、「ホテルを追い出されるのでは」と心配していました。モナはにおいを消すアイデアを思いつきます。

あさって町のフミオくん

屋田弥子／作 高畠那生／絵 ブロンズ新社



フミオは、町でシマウマに出会いました。白と黒のしまもよりの服を着たフミオはシマウマとまちがえられ、シマウマの家に行くことに。すきを見てにげ出しますが、今度はウシにつかまります。服に牛乳ぎゅうにゅうのにおいがついていたので。フミオは自分がだれだか分からなくなってきました。



コクルおばあさんとねこ

フィリパ・ピアス／作 アントニー・メイトランド／絵 前田三恵子／訳 徳間書店

コクルおばあさんは、ふうせん売りです。悪い天気がつづいて魚のねだんが上がり、ねこのピーターに魚を買うことができません。するとピーターはおこって家出しました。おばあさんは心配でどんどんやせていきます。強い風がふく日、仕事に出かけたおばあさんは、たくさんのふうせんごと空にまいあがりました。



こだわっていこう

村上しいこ／作 陣崎草子／絵 学研プラス



えるは、そうまくんとなわとびの取り合いになり、はずみでけがをしました。そのせいでお母さんからいっしょに遊ばないようにとされます。物知りで、気が合う友だちなのに。

えるは、そうまくんと遊ぶために、お母さんにうそをつかなければいけなくなってしまう。

パイパーさんのバス

エリナー・クライマー／作　クルト・ヴィーゼ／絵　小宮由／訳　徳間書店



一人ぐらしのパイパーさんは、バスの運転手です。まいごの犬、ねこ、ひよことくらしはじめますが、アパートの大家さんに見つかり、おこられました。

おんぼろバスでもらい手をさがす旅に出たものの、動物たちはすぐにパイパーさんのもとへもどってきます。気がつくときさらに数がふえていました。



消えた時間割^{わり}

西村友里／作　大庭賢哉／絵　学研プラス

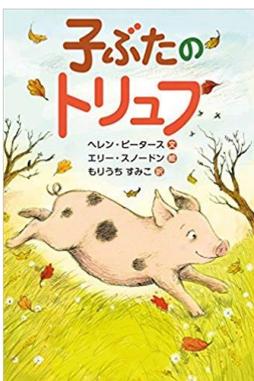
プリントに^{ぼくじゅう}墨汁がかかり、ちよつとずつしみができました。菜々子^{ななこ}がもらった時間割は〈体育〉の部分がしみでよごれ、その後、手をけがして体育を休みます。〈算数〉がよごれた^{しょうた}翔太も、同じようにじゅぎょうに出られない事がおこります。もしかして、あの墨汁にふしぎな力があるのでしょうか。



子ぶたのトリュフ

ヘレン・ピーターズ／文　エリー・スノードン／絵

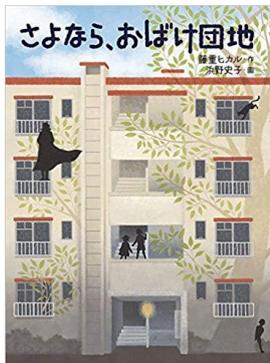
もりうちすみこ／訳　さ・え・ら書房



ジャスミンは、死にかかっていた赤ちゃんぶたをこっそり助け、トリュフと名づけました。ところが、両親に見つかり「大きくなったら手ばなすこと」と言われます。ぶたが役に立つことを見せようと、ジャスミンはくんれん^{けん}を始めました。けいさつ犬のように、においをついせきさせるのです。

さよなら、おばけ団地^{だんち}

藤重ヒカル／作 浜野史子／画 福音館書店



和哉^{かずや}の住む桜^{さくら}が谷^や団地には、おばけが出るという
うわさがありました。

ある日和哉は、高い塔^{とう}のてっぺんに立つ黒マント
の男をもくげきします。目が合ったとたん、男は和
哉をだきかかえて空中へとび上がりました。男は、
木枯らし^{こが}しをふかせる仕事をしていると言います。



ぼくのなまえはへいたろう（絵本）

灰島かり／文 殿内真帆／絵 福音館書店

へいたろうは、自分の名前がきらいです。「むかし
の人みたい」「おならをしたんだよ」とからかわれる
からです。

他にもかわった名前でごまっている人や、名前を
かえるほうほうがあると知ったへいたろうは、お父
さんに名づけた理由をたずねました。



なぜこうなった？あの絶景^{ぜっけい}のひみつ（絵本）

増田明代／文・構成 山口耕生／監修 講談社

アンデス山脈^{さんみやく}は、大昔、海^{そこ}の底にありました。地
面がもり上がり、3700mの高さに海水がのこったあ
とが、今ではウユニ塩湖^{えんこ}とよばれています。ふだん
は水がない塩^{しお}の大地ですが、雨がふると大きな水か
がみになり、空や人を美しくうつし出すのです。

15か所の自然^{しぜん}のふしぎをしょうかいします。